

平成 30 年度 事業報告

1 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する刊行物等の発行

1-1 予算啓発パンフレット 発行

- ・ 2019 年度予算増額計上 理科の授業は理科室で！ 8月 小中高版：10000 部
- ・ 2019 年度理科教育設備整備費等補助金事業参画促進 2月 都道府県市区町村・私立学校 4300 部
- ・ 国庫補助金事業の手続き、台帳作成説明 3月 2000 部

1-2 安全品質向上委員会刊行物 発行

- ・ 安心安全ドキュメント 5 種 2月 協会ホームページ公開

1-3 機関誌 発行（年 3 回） 配布先：全国都道府県自治体、学識経験者、会員

- ・ 第 278 号総会・大会号 7月 8,000 部
- ・ 第 279 号秋号 10月 4,200 部
- ・ 第 280 号新年号 1月 4,200 部

2 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する要望活動

2-1 文部科学省への要望活動

文書による文部科学省各部署への次年度予算増額依頼(8月)

文部科学省への予算増額要望訪問(12月) 松尾科学技術・学術政策局長面会

2-2 地方自治体教育委員会、議会議員啓発訪問

富山県(7月) 岡山県・岡山市(9月) 埼玉県(10月) 岐阜県・岐阜市(11月) 大阪府・大阪市(1月)
高知県・高知市(1月) 福岡県・北九州市(2月) 奈良県・奈良市(2月)

3 理科教育及び理科教育環境整備に関するセミナー等の開催

3-1 平成 30 年度 理科観察実験・指導力向上セミナーの開催(3 会場)

会場	開催日	内容	参加者数
帝京平成大学	8/21	楽しい観察実験と安全な授業に注力したセミナー	30 名
愛知教育大学	8/23	より高度で専門的な指導力向上	18 名
国立天文台	8/28	国内最高の施設での研修	8 名

3-2 復興教育支援事業(小学校理科観察・実験授業)実施

開催地：福島県いわき市、南相馬市、宮城県石巻市、岩手県陸前高田市、大船渡市

実施自治体数：5 市 実施校数：20 校 授業コマ数：65 コマ 参加児童数：1,171 名

3-3 平成 30 年度毒物劇物取扱責任者試験準備講習会 開催

会場：大妻女子大学 開催日：7月27日(金)～8月1日(水) 参加者：28 名

4 理科教育設備整備費等補助金事業の普及

4-1 理科教育設備整備予算・台帳説明会の開催

①理振協会主催 東京(2回) 札幌 大阪 名古屋 福岡 (計6回) 参加者：221名

開催地	開催日	会場	参加者数
東京	4/24	中央大学駿河台記念館	64名
東京(2回目)	10/23	中央大学駿河台記念館	55名
札幌	4/26	ポールスター札幌	10名
福岡	5/11	福岡国際会議場	12名
大阪	5/15	OMMビル	45名
名古屋	10/18	安保ホール	35名

②自治体と協働開催 (計4回) 参加者：225名

自治体	開催日	会場	参加者数
島根県出雲教育事務所	8/20	三刀屋文化体育館アスパル	出雲地区管内6名 自治体・学校事務 計110名
長野県	10/25	長野県庁講堂	長野県教委9名 自治体教育委員会25か所 私立学校3校 計43名
岩手県	11/17	岩手県総合教育センター	岩手県教委10名 自治体教育委員会19か所 高等学校10名 私立学校3校 計42名
北海道空知支庁	7/6	空知合同庁舎	空知支庁管内24 市町村教育委員会 計30名

4-2 理科教育等設備台帳個別相談会の開催

札幌 10/30 大阪 11/6 福岡 11/13 東京 11/20 4日間、参加団体数 17団体

5 教育用理科機器及び理科教育環境整備に関する調査研究

- ・全国の小・中・高等学校に対して理科予算・理科設備品の保有状況の調査を実施(5月～7月)
- ・全国私立小・中・高等学校に理科教育設備整備費等補助金事業に関する調査を実施(10月～11月)
- ・全国自治体における理振事業実施調査(4月～10月)

6 次期学習指導要領に対する理振基準品目の提案活動

- ・小中高等学校における新しい学習指導要領に準拠した、理科教育設備整備費等補助金事業についての観察・実験機器リスト提案を文部科学省に提出(9月)

7 関係団体等に対する協力・支援

7-1 教育団体 選定委員会(4/19開催による審査の後、下記の全国大会に支援を実施)

- ・日本理化学協会 岐阜大会(8月8～10日)
- ・全国中学校理科教育研究会 兵庫大会(8月8～10日)
- ・(一社)日本理科教育学会 岩手大会(8月4～5日)
- ・全国小学校理科研究協議会 茨城大会(11月8～9日)

7-2 JST主催

- ・第6回科学の甲子園ジュニア(12月7～9日) 総合成績第5位 理振協会賞授与
- ・第8回科学の甲子園(3月15～18日) 総合成績第5位 理振協会賞授与

8 会員に対する活動の拡大・情報提供の充実

- ・会員メールマガジン配信(年9回) 文部科学省予算、理振事業等に関する事項

以上